

令和 4 年度第 2 回やちよ食育ネットワーク協議会・分科会 合同会議 会議録

【日時】 令和 5 年 1 月 31 日 (火) 午後 3 時 30 分 から 4 時

【場所】 八千代市保健センター 1 階 大会議室

【議題】

- (1) 令和 4 年度第 1 回やちよ食育ネットワーク協議会・分科会合同会議報告
- (2) 令和 4 年度 食育推進事業「めざせ！食の達人 農業の先生とのふれあい授業」の実施報告
- (3) 令和 5 年度以降のやちよ食育ネットワーク協議会について
- (4) やちよ食育マガジン vol.29 の配布について

【出席者】 出席委員一覧のとおり

【事務局】 母子保健課：横田副主幹，上田栄養士，鈴木栄養士

【公開・非公開の別】 公開

【傍聴人数】 0 人

【審議内容】

事務局 (横田)	<p>皆さんこんにちは。定刻となりましたので、これより「令和 4 年度 第 2 回やちよ食育ネットワーク協議会・分科会 合同会議」を開催させていただきます。本日の進行を務めさせていただきます母子保健課の横田です。ここからは座って進行させていただきます。失礼いたします。</p> <p>会議へ入る前に委員の皆様にお知らせいたします。当協議会は、八千代市審議会等の会議の公開に関する要領に基づき、会議は公開することになっております。ご理解のほどお願いいたします。</p> <p>本日、傍聴人はおりません。</p> <p>なお、本会議は会議録作成のため、録音をさせていただきますので、ご了承ください。よろしくお願いいたします。</p> <p>また、本日、宮崎委員は欠席のご連絡をいただいております。三代川委員，細木委員がまだいらしていません。</p> <p>はじめに資料の確認をさせていただきます。</p> <p><b>【配布資料の確認】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 令和 4 年度第 2 回やちよ食育ネットワーク協議会・分科会合同会議次第</li><li>○ 令和 4 年度第 1 回やちよ食育ネットワーク協議会・分科会合同会議報告 (資料 1)</li><li>○ 令和 4 年度事業実施状況 (資料 2)</li><li>○ 令和 4 年評価 (資料 3-1)</li><li>○ 実施後アンケート結果 (評価指標関連項目) (資料 3-2)</li><li>○ 実施後アンケート結果 (資料 4)</li><li>○ 平成 24 年度から令和 4 年度 評価 (資料 5)</li><li>○ 令和 4 年度 学級担任用アンケート結果 (資料 A)</li><li>○ 令和 4 年度 栄養教諭・学校栄養職員用アンケート結果 (資料 B)</li><li>○ 令和 4 年度 農業生産者用アンケート結果 (資料 C)</li></ul>
----------	---

	次に、皆様に自己紹介をお願いいたします。
立石会長	母子保健課の立石と申します。いろいろな場面で皆さんにご協力いただき、事業を実施させていただいていますことに、まず感謝いたしたいと思います。ありがとうございます。母子保健課に関しましては、現在岸田政権が少子化対策で、妊娠時に5万円、出産時に5万円で、10万円の給付を行う事業を進めているところです。いろいろなところでまたご協力いただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。
小宮委員	八千代台西小学校の小宮と申します。よろしくお願い致します。
高原委員	教育委員会指導課の高原と申します。どうぞよろしくお願い致します。
坂井委員	八千代市教育委員会指導課の坂井と申します。よろしくお願い致します。
池田委員	教育委員会保健体育課の池田と申します。よろしくお願い致します。
千々和委員	村上中学校所属で、東八千代調理場に勤務しております千々和と申します。よろしくお願い致します。
吉田委員	東八千代調理場で食物アレルギー対応食を担当しております吉田と申します。よろしくお願い致します。
湯浅委員	母子保健課の湯浅と申します。よろしくお願い致します。
木村委員	農政課木村と申します。よろしくお願い致します。
本田委員	八千代台東小学校の本田と申します。本校の研究テーマが健康教育ということで、勉強させていただきたいと思います。よろしくお願い致します。
余田委員	農政課課長の余田と申します。どうぞよろしくお願い致します。
西本委員	学校給食センターの西本と申します。よろしくお願い致します。
事務局(横田)	続きまして、事務局職員の自己紹介をさせていただきます。
事務局(鈴木)	母子保健課の鈴木です。よろしくお願い致します。

事務局（上田）	同じく母子保健課の上田です。よろしくお願いします。
事務局（横田）	<p>母子保健課の横田です。進行をさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>以上で、紹介を終わらせていただきます。</p> <p>それでは、「やちよ食育ネットワーク協議会設置要領」第6条の1により、会長が議長を務めることになっておりますので、これより協議会の議事進行は立石会長にお願いします。立石会長よろしくお願いいたします。</p>
立石課長	<p>それでは、やちよ食育ネットワーク協議会会長として、議事進行を致します。</p> <p>早速議題に入ります。まず初めに、本会議が今年度初めての対面での会議となりますので、事務局より簡単に本会議の趣旨とこれまでの経過を説明願います。</p>
事務局（鈴木）	<p>それでは、本会議の趣旨とこれまでの経過を、スライドを使って説明させていただきます。</p> <p>八千代市の食育については、市の健康増進計画である「八千代市第2次健康まちづくりプラン」における食育に関する計画が八千代市食育推進計画を兼ねるものと位置付けています。計画には、家族で一緒に食事をするものの推進、子どもへの知識の普及、親子で料理をする機会の提供、作物や食べ物がつくられる過程の体験、食育の充実のための環境整備を掲げています。その中で、作物や食べ物がつくられる過程の体験の事業として「農業生産者による食育に関する授業の実施」に取り組むために、それまでの市民と行政の協働型組織である「やちよ食育ネット運営委員会」を解散し、「やちよ食育ネットワーク協議会」を設置しました。そして、平成24年度から食育推進事業「めざせ！食の達人 農業の先生とのふれあい授業」を開始しました。この事業は、子どもたちが農業生産者のお話を聞くことで「農家さんが一生懸命に作った食べ物なんだ。大切に食べよう、残さず食べよう。」という気持ちを育てる、食育に取り組むもので、市内全小学校の3年生を対象として継続的に実施することで、八千代市の全ての子どもたちが、この食育授業を受けられることを目指して開始しました。</p> <p>充実した内容となるよう、授業で使用する資料媒体の作成や、児童の保護者へ宛てた「農家さんからのお手紙」の作成・配布、農業生産者と学校関係者に向けた学習会の実施などを行ってきました。</p> <p>授業で使用する媒体は、学校のデジタル化に伴いデータ化し、写真だけでなく動画も取り入れました。これは梨農家さんが梨の木の枝を切っているところです。このように媒体を工夫することで、より子供たちに伝わりやすく、農家さんや先生方が説明しやすいようになりました。昨年度は梨の媒体についてデータ化しました。</p> <p>開始から平成30年度までは、農業生産者との関わりがない学校に対し、母子保健課が学校と農業生産者の仲介役となるコーディネートを行ってきました。令和元年度からは、より学校が主体的に取り組める体制を目指し、母子保健課を介さずに、学校が直接農業生産者と連絡調整を行うこととし、学校への周知は指導課、農業生産者の紹介</p>

	<p>については農政課にて行っています。</p> <p>ここからは、これまでの実際の授業の様子を、抜粋して紹介します。こちらは、なしの授業の様子です。なしの種類や、なし作りで工夫している事についての話を聞きました。1年間の仕事の内容や、実際に使っている道具を見せてもらいました。梨農家さんが手に持っているのは枝を剪定するはさみです。子どもたちが普段使っているはさみと比較して、形の違いを説明しているところです。こちらのクラスでは、何の野菜の花か当てるクイズで盛り上がりました。ヒントを出してもらいながら、何の野菜か当てることができました。農家さんが黒板に絵をかいて、子どもたちは梨の木の枝の血管探しをしています。プロジェクターを使って分かりやすく説明していただきました。ねぎの授業です。写真や実物のねぎを見ながら種まきから収穫までの工程の説明を聞きました。種をさわったり、ねぎのにおいをかいでみたりと、五感を使って本物に触れる体験をたくさん取り入れた授業でした。ねぎは種をまいてから食べられるようになるまで10か月かかるとの話に、子どもたちは「そんなにかかるの!？」と驚いていました。子どもたちは農家さんの話を聞きながら、一生懸命にメモを取っていました。こちらは酪農の授業の様子です。市内の牧場から、母牛1頭と子牛2頭が小学校の校庭に来ました。まずは、乳しぼりの体験です。自分の親指を使い優しく徐々に力を入れて絞る練習です。牛の下に入るのは少し怖そうでしたが、上手に乳しぼりができました。このような体験を通し、こどもたちからは「作物を育てる大変さを知って、食べ物を大切に食べようと思った」や「命の大切さや、いただきます、ごちそうさまの意味が分かった」といった感想が聞かれ、先生方からも、「子どもたちは目を輝かせて農家さんの話を聞いていた。これからも続けていきたい。」「当日の給食は積極的に残さず食べようとする様子が見られた」などと、充実した授業であったことが感じられるお声を多くいただいている事業となっております。以上です。</p>
立石会長	<p>事務局より説明のあったこれまでの経緯について、ご質問やご意見はございますでしょうか?では、次第に沿って進めます。(1)令和4年度第1回やちよ食育ネットワーク協議会・分科会合同会議報告を事務局の方からお願いします。</p>
事務局(鈴木)	<p>はい。令和4年度第1回やちよ食育ネットワーク協議会会議は7月に書面開催いたしました。資料1「令和4年度第1回やちよ食育ネットワーク協議会・分科会合同会議報告」のとおり、決議事項については全委員から承認され、令和4年度の事業を実施いたしました。余田委員より「市内で実施の有無が統一されていないが、それは対外的に説明が可能なのか」とのご意見がございました。令和元年度からは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業の実施については学校判断としているため、実施の有無は統一されておりません。</p> <p>以上です。</p>
立石会長	<p>この報告について、ご質問やご意見はございますか?</p>

事務局（鈴木）	<p>つづいて、(2) 令和4年度 食育推進事業「めざせ！食の達人 農業の先生とのふれあい授業」の実施報告を事務局の方からお願いします。</p> <p>はい。令和4年度 食育推進事業「めざせ！食の達人 農業の先生とのふれあい授業」の実施状況と評価結果を報告いたします。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施については学校が判断し、小学校及び義務教育学校 20 校中 18 校が実施しました。</p> <p>児童、学級担任、栄養教諭・学校栄養職員、農業生産者のアンケート結果から今年度の評価を行いました。資料3-1・評価指標1「食物の生産等にかかわる人々へ感謝し、食物を大切にすることの割合」については、資料3-2(1) 児童アンケート「お話を聞いて食べ物を大切にしようと思いましたが？」で測定し、「思った」と「もともと思っていた」の合計で98.4%となりました。農業生産者から直接話を聞くことで、感謝の気持ちや食べ物を大切にすることが育っていると思われまます。</p> <p>資料3-1・評価指標2「からだによい食べ物や栄養バランスの良い食事に興味がある子の割合」については、資料3-2(2) 健康まちづくりプラン調査（令和3年度）「栄養バランスの良い食事を摂ることに興味があるか」で測定し、小学生が74.6%、中学生が71.2%となりました。中学生は、平成28年度の調査に比べ約5%の増加がみられました。</p> <p>資料3-1・評価指標3「農業を体験することに興味がある子の割合」については、資料3-2(3) 児童アンケート「お話を聞いて畑や田んぼでお仕事をしてみたいと思いましたが？」で測定。「思った」と「もともと思っていた」の合計で73.1%となりました。農業生産者の話から農業が身近に感じられたと共に、農業の大変さも感じていると思われまます。</p> <p>資料3-1・評価指標4「農業生産者と関わりのある食育を実施している小学校数」については、市内小学校及び義務教育学校 20 校中 18 校で農業生産者と関わりのある食育を実施し、実施率は90.0%となりました。</p> <p>資料3-1・評価指標5「協力農業生産者数」については、今年度は11名の農業生産者にご協力いただきました。一人に負担がかからないよう、協力農家の拡大が課題です。</p> <p>資料3-1・評価指標7「学校給食における地場産物を使用する割合（県内産）」については、健康まちづくりプラン調査（学校給食食材料調査）にて42.9%となりました。</p> <p>資料3-1・実施方法 1「ねらいは達成できたか」については、資料3-2(4) 学級担任、栄養教諭・学校栄養職員アンケート「事業のねらいは達成できたと思いますか。」で測定し、「思う」と「まあそう思う」の合計で96.1%となり、概ね達成できたと思われまます。</p> <p>資料3-1・実施方法 2「媒体は適していたか」については、資料3-2(5) 農業生産者アンケート「授業実施に当たり、用意されていた資料は適していましたか」で</p>
---------	--

	<p>測定し、「適していた」が100%となりました。昨年度、梨の資料を学校のデジタル化に合わせ、データ資料に変更しましたが、他の農作物についても順次作成を進めております。</p> <p>資料3-1・実施方法 3「当日までの日程調整等のご意見」については、概ね問題なく実施できたことが伺えました。</p> <p>その他のアンケート結果等については、資料4「実施後アンケート結果」、資料A、B、Cをご参照ください。</p> <p>以上の評価結果から、本事業の目的・指標はほぼ達成され、実施した学校では、食べ物を大切にする、バランスのよい食事に興味がある、農業を体験することに興味がある等の期待される効果も得ることができたと考えます。</p> <p>以上です。</p>
立石会長	<p>事務局より、今年度の実施報告について、令和4年度実施結果及び評価の報告がありましたらご質問やご意見はありますでしょうか？</p>
余田委員	<p>資料3-1の「からだによい食べ物や栄養バランスのよい食事に興味がある子の割合」と、関連指標の7の「学校給食における地場産物を使用する割合」について、令和3年度は表示されていますが、令和4年度が斜線なのは、まだ年度が終わっていないから斜線ということになるのか、今年度は把握していない状態なのか、教えていただければと思います。</p>
事務局(横田)	<p>ご質問ありがとうございます。指標2と指標7が、令和3年度の数値になっていることにつきましては、健康まちづくりプランの調査で把握しており、この調査は毎年実施しているものではなく、お示ししているのは令和4年度に調査を行った令和3年度の結果になります。令和4年度の数値が出てないところは令和3年度の数値で評価を行いました。学校給食における地場産物を使用する割合については、毎年保健体育課で取りまとめを行っている調査だと思っておりますので、数字的には出ているとは思われますが、プランの調査としては、毎年の調査ではありませんので、令和3年度の数値でお示ししました。以上です。</p>
立石会長	<p>その他何か意見がございますでしょうか。池田委員いかがでしょうか。</p>
池田委員	<p>保健体育課で地場産物を使用する割合については調査を行っております。手元に資料がございませんので、もしご希望でしたら、追ってご連絡させていただきます。</p>
立石会長	<p>教科の観点から、いかがでしょうか。高原委員、いかがでしょうか。</p>
高原委員	<p>指導課の高原と申します。わたしも小学生低学年の担任をしていると、食べ物は買</p>

	<p>ってくるものというイメージを持った子どもたちが多く、学校内できゅうりやピーマン、トマトなどを育てると「本当になっている」と言うのですが「食べられるの？」と言う子もいて、食べられるよとその場で食べさせると、とても感動する様子がありました。子どもたちにとっては、食べたいものはすぐに手に入るというのが今の時代はあるかと思うのですが、作られる過程を知ることとはとても良いことだと思います。</p>
立石会長	<p>ありがとうございます。栄養教諭さんにも伺えたらと思います。千々和委員、いかがでしょうか。</p>
千々和委員	<p>給食センターでも地場産物を使った給食の提供を行っています。その際には、献立表で紹介するなどのアプローチを行っています。子どもたちには地場産物などに興味を持ってもらえたらと思っています。興味を持つ子が増えてほしいと思っています。</p>
立石課長	<p>ありがとうございます。他にございませんか。  それでは、次の議題にうつります。(3) 令和5年度以降のやちよ食育ネットワーク協議会について、事務局よりお願いします。</p>
事務局(横田)	<p>はい。まず、本事業で取り組んだ、食育推進事業「めざせ！食の達人 農業の先生とのふれあい授業」の総評としまして、資料5「平成24年度～令和4年度 評価」をご覧ください。評価結果から、取り組みを実施した学校では、本事業の狙いとして、農業生産者の仕事の内容や苦勞を知ることで、感謝の気持ちを持つこと、野菜など当日説明した作物を進んで食べようとする意欲を持つことなどの期待された効果を得ることができたと考えます。</p> <p>また、本事業を実施した学校数については、令和元年度から新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、実施については学校判断としましたが、多くの小学校で取り組みが実施されました。令和元年度からは連絡調整の方法についても変更し、母子保健課を介さず学校と農業生産者が直接連絡調整を行う形に変更しましたが、令和元年度以降も8割以上の実施率となり、本事業が学校に定着していることが伺えます。本協議会の取り組みは11年目を迎え、先述した結果から、本協議会で取り組んだ事業の狙いはほぼ達成され、学校が主体的に取り組む体制の土台づくりもできてきました。</p> <p>次に、本協議会を位置づけている「八千代市第2次健康まちづくりプラン」についてです。「八千代市第2次健康まちづくりプラン」は令和4年度までの計画となっております。令和5年度からはそれまでの年代別の計画から分野別の計画となり、食の分野は「食生活」として、市民の健康につながる食生活を送れる取り組みや、自然に健康になれる食環境づくりを推進していきます。</p> <p>これら、事業の狙いの達成と、「八千代市健康まちづくりプラン」改定に伴い、本協議会は今年度をもって終了することといたします。</p>

	<p>今後の事業につきましては、「八千代市第3次健康まちづくりプラン」において「児童への食に関する授業の実施」として継続していきたいと考えます。</p> <p>実施については、次年度以降も農政課に農業生産者の募集や紹介、教育委員会で事業の実施を継続していただけたらと思っております。</p> <p>委員の皆様には、この体制についてご意見・ご提案等伺えればと思います。よろしくお願いたします。</p>
立石会長	<p>事務局より、次年度の実施に向けて説明がありました。このことについては如何でしょうか。ご意見はありませんか？</p>
余田委員	<p>説明を聞きまして、来年度からは母子保健課さんは関わってこないということになるのでしょうか。</p>
立石会長	<p>母子保健課は健康まちづくりプランの事務局でもあります。健康づくり課と母子保健課で事務局をやっておりますので、そういった関係では関わっていくことになっております。</p> <p>他、ご意見ございましょうか。</p> <p>続きまして、(4) やちよ食育マガジン vol.2 9 の配布についてに移ります。事務局よりお願いします。</p>
事務局(横田)	<p>はい。事業の周知や、市の食育の取り組みに関する情報提供を図ることを目的に、「やちよ食育マガジン」を作成しております。今年度も3月に関係機関や小学校全学年の保護者等へ配布する予定で作成を進めております。多くの方に読んでいただければと思っております。以上です。</p>
立石会長	<p>食育マガジンについてご意見等ございますか？</p> <p>なければ最後に事務連絡を事務局よりお願いします。</p>
事務局(横田)	<p>本会議につきましては、内外に情報提供していくことが、非常に大切であると思っています。会議録などはなるべくコンパクトにまとめるようにしますので、皆さんのそれぞれの組織の会議等でこの会で話し合われている内容についてお伝えいただきますようお願いいたします。</p> <p>事務局からは以上です。</p>
立石会長	<p>以上で本日の議事については終了いたします。</p> <p>お忙しい中、会議にご出席くださり、また、本協議会に関しまして平成25年度以降、ご協力いただきありがとうございました。お疲れ様でした。</p>



出席委員一覧

協議会委員

要領上の標記	所属	職名等	氏名
市内小学校長（食育担当）	八千代台西小学校	校長	こみや ひろこ 小宮 裕子
教育委員会指導課長	八千代市教育委員会 指導課	課長	たかはら けいすけ 高原 敬介
市学校給食センター所長	八千代市学校給食 センター	所長	にしもと きみたけ 西本 公威
経済環境部農政課長	八千代市経済環境部農 政課	課長	よだ しんや 余田 慎也
子ども部母子保健課長	八千代市子ども部 母子保健課	課長	たていし たかのり 立石 貴紀

分科会委員

要領上の標記	所属	職名等	氏名
市内小学校教諭 （食育・給食担当）	八千代台東小学校	教諭	ほんだ まさたか 本田 将貴
市学校給食センター 栄養教諭・学校栄養職員	八千代市学校給食セン ター東八千代調理場	栄養教諭	ちぢわ よしえ 千々和 芳恵
市単独給食校 栄養教諭・学校栄養職員	八千代市学校給食セン ター東八千代調理場	学校栄養 職員	よしだ ひろかず 吉田 博一
教育委員会指導課職員	八千代市教育委員会 指導課	主任指導 主事	さかい りえ 坂井 里衣
教育委員会保健体育課職員	八千代市教育委員会 保健体育課	主査補	いけだ やすと 池田 康人
経済環境部農政課職員	八千代市経済環境部 農政課	主事	きむら なおと 木村 直人
子ども部母子保健課職員	八千代市子ども部 母子保健課	副主幹	ゆあさ ともえ 湯浅 知恵